

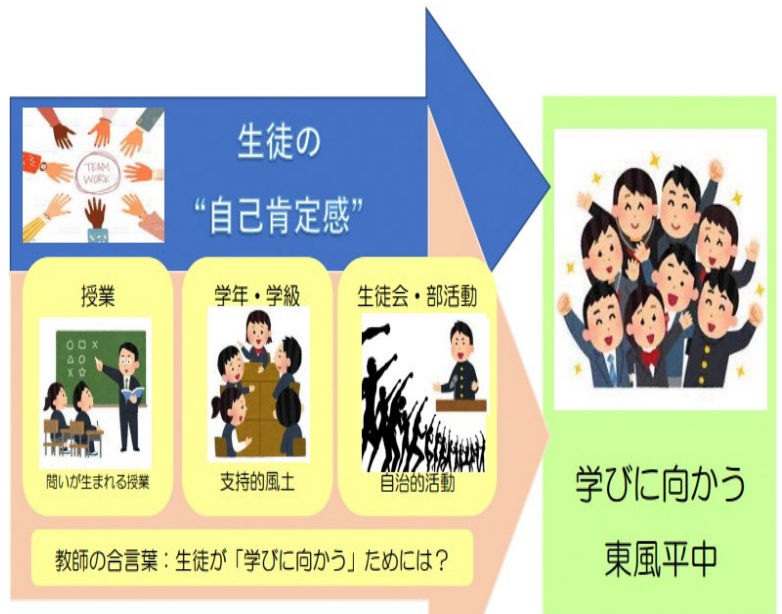
【様式1】

団体名 <b>八重瀬町立 東風平中学校</b>	連絡先 TEL : 098-998-2107 Eメール : kjh-t@yaese-edu.jp
-------------------------	---

タイトル： 生徒の『自己肯定感』をはぐくみ、学力向上につなげていく！  
～生徒と先生が一体となり『学びに向かう』東風平中学校へ～

実践内容

- (1) 全職員による一人1研究授業の実践と3回以上の授業参観を実施。各教科で指導案検討会と授業研究会を実施して授業改善を図っている。
- (2) 教師ローテーション道徳を行うことで、学年の全職員が学年の全生徒と関わる契機となり、全職員で道徳の授業実践を深めている(図2)。
- (3) 授業における生徒の活躍や先生方の頑張りをまとめた校内研修だより「先生方のイイね」を発行し、学校HPへ掲載。先生・生徒・地域が一体となり、学びに向かう東風平中学校を目指している。
- (4) 諸調査を分析し、本校生徒の今を捉え、何ができていて(成果)、どこに弱点があるのか(改善点)を全職員で共有し、授業改善につなげている(図1)。



沖縄のシンボル「首里城」火災から2年、再建への一歩を！

11月4日(木) 當銘由成先生が道徳の授業を公開しました(2年5組)。本時の導入はPowerPointを使って日本全国の観光スポットを紹介、その後に首里城再建に向けた応援メッセージへの「落書き」を問題視。さらに、本校の落書きされた「学習机」へとつなげて「生徒の真意を問う」など、遵法精神や公徳心を養うという本時の課題を、**生徒自身が「自分事」として捉えられるような導入場面**が設定されていました(図1)。

鳥取砂丘の落書き問題

図1 首里城再建の応援メッセージに落書きが！

どっちがイイ？

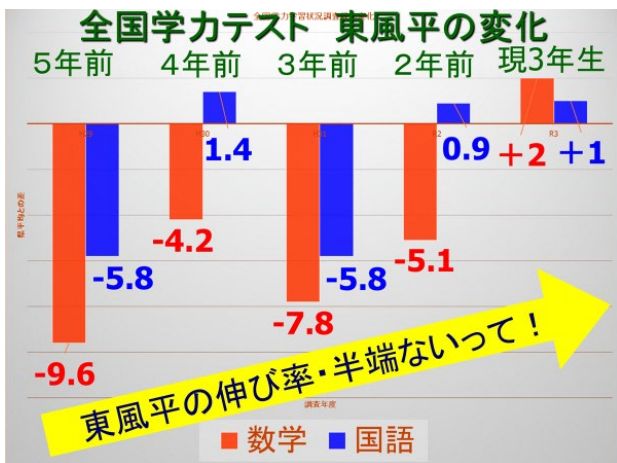


図1 夏季研修会資料の一部「2学期への授業改善」

図2 校内研修だより「先生方のイイね」

成果・課題

- 管理職の助言のもと、全校体制で「PPⅡ」の具現化と「問い」が生まれる授業を共通実践することで、先生方も学び合う雰囲気や醸成されてきており、充実した職場となっている。
- 諸調査において本校生徒の平均正答率が県平均に達しつつある、引き続き生徒の学習改善に努めたい。
- 諸調査において「記述式問題」の正答率が未だ低い状況である。これからは授業改善に加えてテスト改善などの、指導と評価の一体化を目指した取組を通して、本校生徒の学びに向かう力を育てていきたい。

「問題解決的な学習」

問題解決的な学習を通して、道徳的な問題を多面的・多角的に考え、児童生徒一人一人が生きていく上で出会う様々な問題や課題を主体的に解決するために必要な資質・能力を養う

「考え、議論する道徳」において、**「自分事」として捉え、多面的・多角的**に考えることを大切に、深い学びとなる授業を目指しましょう

本時の中心発問	班別回答(◇ポジティブ、◆ネガティブ)
鳥取砂丘の落書き問題！ その解決策を考えよう！ 価値項目C(10) 遵法精神・公徳心	◇落書きしても良いスペースを設ける ◇落書きデーを設ける ◆罰金50万円を払わせる ◆立入禁止の表示や注意するガイドさんを雇う